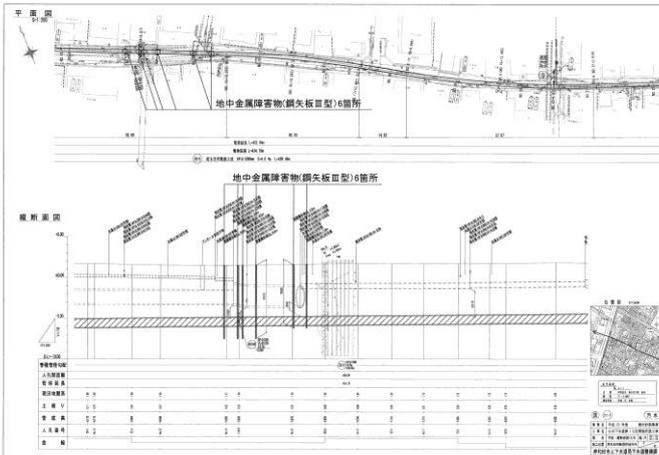


▲実績1(大阪府岸和田市)公共下水道第1工区
管渠布設工事
施工概要



呼び径: $\phi 1000\text{mm}$
 推進延長: 432.34m
 (300R 300R 300R 300R 200R 5カーブ)
 砂礫土
 N値: 33
 礫率 51%
 最大礫径: 200mm
 地下水位: GL-2.37m
 土被り: 8.23m~6.42m

地中障害物: 鋼矢板Ⅲ型 6箇所
 全断面貫通

工期: 昼夜間施工(16h)3ヶ月
 (2011.12.20~2012.3.15)



$\phi 1000\text{mm}$ ミリングモール掘進機

発進後約 100m で中間通過立坑、そこから約 80m で最初の障害物に遭遇し、そこから約 30m の区間で連続して 6 回障害物に遭遇。残り 222m を

通常推進すると言った工事内容です。地質は埋立地でもあり、砂礫、砂、粘性土の複層する地盤で、障害物である鋼矢板Ⅲ型は今回施工した管路上部に並走する汚水管の人孔施工時に残置されたもので、その 6 箇所全て掘削する全断面に障害となる高さで施工を行いました。



2012.02.03
 真空排泥タンク内へ磁石を投入し引き上げた状態写真
 排出された泥土内から切削した金属粉の付着を確認